

研究支援者派遣の見積競争について

次のとおり見積競争に付します。

契約担当職
国立研究開発法人産業技術総合研究所
調達三室長 小河原 良雄

1. 見積競争に付する事項

- (1) 件 名 ・ 人 数 研究支援者派遣（つくば2群25派107） 1名
- (2) 仕 様 別紙仕様書のとおり
- (3) 派 遣 期 間 2025年10月1日 ～ 2026年3月31日
- (4) 派 遣 場 所 国立研究開発法人産業技術総合研究所 つくばセンター 中央事業所

※ 派遣元で派遣労働者の待遇を「派遣先均等・均衡方式」、「労使協定方式」のどちらで確保したのか、競争参加を決めた時点で下記5. に連絡ください。

2. 競争参加に必要な書類

- (1) 見積書 1部
 - ・ 時間単価（通常時間単価、法定外時間単価）を記載してください。
 - ・ 見積額は通勤交通費等の諸経費を含めた額としてください。
- (2) スキルシート 1部
仕様書「派遣職員に求める資格・技能等」に示す能力（スキル）に係るスキルシートをご提出ください
- (3) 労働者派遣事業許可証の写し 1部
- (4) 反社会的勢力排除に関する誓約書
詳細及び様式は以下URLをご覧ください。
URL : https://www.aist.go.jp/aist_j/procure/oshirase/seiyakushoirai.html
※ 過去に産総研に提出したことがある場合は不要です。
- (5) 公的研究費の不正防止にかかる「誓約書」
詳細及び様式は以下URLをご覧ください。
URL : https://www.aist.go.jp/aist_j/procure/oshirase/koutekikenkyuuhi.html
※ 過去に産総研に提出したことがある場合は不要です。

3. 競争参加に必要な書類の提出期限及び提出場所

2025年9月2日（火）17:00 厳守
下記5. にご提出ください。（メール提出可）

4. 注意事項

- (1) 派遣労働者は、国立研究開発法人産業技術総合研究所を離職後1年以内の者でないこと（60歳以上の定年退職者を除く）。その他の要件は仕様書のとおり。
- (2) 契約書案にご承諾の上で競争にご参加ください。（契約書案は以下URLからご覧ください。）
URL : https://www.aist.go.jp/aist_j/procure/format/

5. 書類提出先・問い合わせ先

国立研究開発法人産業技術総合研究所

調達部 調達三室 白石 誠（しらいし まこと）

住 所：〒305-8561 茨城県つくば市東1-1-1 中央事業所1群 1-1棟1階

電 話：050-3521-1408（直通）、029-861-2029（代表）

メール：m-s h i r a i s h i @ a i s t . g o . j p

仕様書

件名	研究支援者派遣（つくば2群25派107）
組織単位 （組織の名称）	量子・AI融合技術ビジネス開発グローバル研究センター
組織の長の職名	量子・AI融合技術ビジネス開発グローバル研究センター長
事業所の名称	国立研究開発法人産業技術総合研究所 つくばセンター 中央事業所
事業所の所在地	茨城県つくば市梅園1-1-1 中央事業所2群
派遣労働者の人数	1名
派遣期間	2025年10月1日 ～ 2026年3月31日
就業日	週4日（月曜日、火曜日、水曜日、木曜日） ただし、必要に応じ、就業日と休日を振り替える場合がある。
休日	所定休日：土曜日、日曜日、祝日、12月29日～1月3日、その他産総研が定める日 その他の休日：就業日以外の日（所定休日を除く）
就業時間	9時0分を始業時刻、16時0分を終業時刻とし、休憩時間を除き、1日あたり6時0分勤務とする。
休憩時間	1時間（12時00分～13時00分）
時間外労働	必要に応じ、就業日以外の日（所定休日を除く）及び就業時間以外に就業を命じる場合がある。
休日労働	必要に応じ、所定休日に休日労働を命じる場合がある。
出張	必要に応じ、出張を命じる場合がある。（派遣先職員同伴）
業務内容	・「ポスト5G情報通信システム基盤強化研究開発事業/ポスト5G情報通信システムの開発/産業化に向けた量子コンピュータの部素材の高度化に関する技術開発」に関する以下の業務を行う。 ①量子コンピュータの部素材開発に必要となる薄膜材料の作成および基礎的な物性評価支援業務 ②上記薄膜試料の微細加工支援業務（クリーンルーム内作業） ③取得した評価結果のまとめ、図表作成 ④実験装置や実験器具、試料等の整理・準備作業 ・付随的業務は、1割以内とする。
政令で定める業務 （号）	派遣期間が31日以上のため省略
責任の程度 （権限の範囲）	役職を有さない（部下なし）
危険有害業務の有無	あり
危険有害業務の内容、危険・健康障害を防止する措置の内容	クラス4レーザーの使用：各種インターロックおよび保護器具が整備済み 有機溶剤の使用：クリーンルーム内に保護器具等が整備済み
派遣労働者に求める資格・技能等	・理工学系学部卒以上の学歴を有すること。 ・公的研究機関において化学実験の経験があり、かつ材料の物性評価の経験を5年以上有すること。 ・評価装置の運用管理や試薬・備品等の管理業務経験を有すること。 ・有機溶剤の使用経験を3年以上有すること。 ・クリーンルームでの業務経験を5年以上有すること。 ・作業手順書の作成経験を有すること。 ・指示書/説明書または常勤職員の指示に基づき、適切に装置を操作できること。 ・実験データの処理・整理を目的として、パソコン（Windows, Excel, Word, メールソフト等）の基本操作に習熟していること。 ・適切な電話応対、来客応対ができること。